

ICT端末等を正しく利用するために～学校・家庭でも話し合いを！～

小・中学校において1人1台端末が整備され、道立高校等においても、本年度の入学生から個人端末の持ち込みによる1人1台端末の活用（※BYOD）が始まっています。

（※BYOD：Bring Your Own Device 個人が所有する端末を学校で利用すること）

また、家庭ではスマートフォンやゲーム機など、インターネット接続が可能な機器の普及が進み、これまで以上に学校と家庭が連携し、子どもたちの「情報モラル」を育むことが求められています。

子どもたちが安心・安全にICT端末等を利用できるよう、例えば次の事項について、学校や家庭等で話し合い、確認してみましょう。

★自分の心や体を守る

- 寝る1時間前からはスマートフォンやICT端末等の利用を控えるなど、健康面に注意して使うこと
- ネット上には危険な情報を発信している人がいる場合があること など



★相手を傷つけない使い方をする

- ネット上に他の人の悪口や嫌がることを載せてはいけないこと
- ネット上に許可なく友達の画像等を掲載することは相手を傷つける場合があること など



★情報の危険性を理解する

- 自分のIDやパスワードを教えると自分の情報が悪用される危険性があること
- ネット上に発信された情報は世界中の人から見られる可能性があること など



★ネット上のルールを理解する

- 自分の作品ではないものを無断で掲載しないこと
- 他人の名前や住所等の個人情報を無断で掲載しないこと など



北海道教育庁ICT教育推進課ではICT活用ポータルサイトにおいて、情報モラルに係る情報を集めたリンク集を掲載していますので、ぜひ御活用ください。

URL : <https://www.dokyoj.pref.hokkaido.lg.jp/hk/ict/ict-link.html#secu>



今号のコラム

情報モラル学習サイト(文部科学省)

文部科学省では、学校における情報モラルに関する指導の一層の充実を図るため、児童生徒向けの動画教材等を作成しています。令和4年は、これまで作成した動画教材の内容などを取り扱った「情報モラルe-learningコンテンツ」を作成しています。



活用場面ごとに様々な問題に取り組める

- 25個のコンテンツを掲載（令和4年時点）
- 1コンテンツの学習時間は約5～10分（動画視聴も含む）
- 小1～高3対象（推奨学年をそれぞれ設定）

動画・写真・イラストを見ながら、実践的に学べる

- 1コンテンツの問題数は約3問（選択・並び替えなど）
- 各問題に解答・解説付き（すぐに振り返りができる）
- 直感的な操作が可能（子ども1人でも操作できる）

学びを振り返り、日常に活かせる

- 今後の実践に向けたメッセージを掲載（学んだことを日常に役立てるため意識すべきこと）
- もっと学ぶための動画教材などを紹介（文部科学省YouTubeチャンネルなどに遷移）

学校だけではなく、家庭等でも、いつでもどこでも、子どもたちが情報モラルについて学習することができますので、ぜひ御活用ください。詳しくは文部科学省Webページを御覧ください。

URL : <https://www.mext.go.jp/moral/#/>



ICT教育推進課のページ



まずはこちらへ！

ICT活用ポータルサイト



チャットボット案内が利用できるようになりました！

「みんなで研修」プログラム



短時間でICT活用を学べます！

「いつでも研修」プログラム



1人1台端末の操作研修はこちらへ！

北海道教育庁ICT教育推進局ICT教育推進課

URL <https://www.dokyoii.pref.hokkaido.lg.jp/hk/ict/index.html>

